

平成17年度 第16回 関東高等学校バスケットボール新人大会

平成18年2月11日(土)

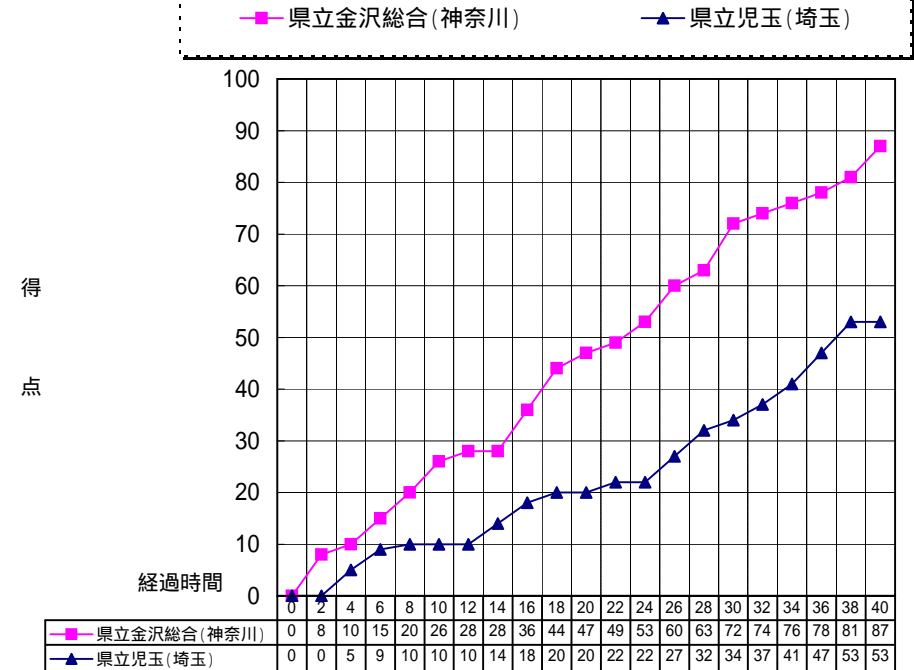
【女子】 準々決勝 緑が丘スポーツ公園体育館 Cコート 第5試合

県立金沢総合(神奈川)	87	$\left. \begin{matrix} 26 - 10 \\ 21 - 10 \\ 25 - 14 \\ 15 - 19 \\ - \end{matrix} \right\} 53$	県立児玉(埼玉)
-------------	----	--	----------

県立金沢総合(神奈川)		コーチ 星 澤 純 一														
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4	大智 愛佳	8	0	0	4	9	0	0	2	4	1	5	1	2	0	1
5*	岩澤 真奈美	12	2	6	3	3	0	0	4	0	1	1	2	3	0	1
6*	釘屋 綾子	8	1	5	2	5	1	2	2	0	1	1	2	1	0	2
7*	中畑 恵里	13	3	11	2	11	0	0	3	2	4	6	4	1	1	1
8	石崎 亜弥	3	1	1	0	2	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
9*	小谷 紀子	14	0	0	7	11	0	0	4	2	5	7	0	1	2	1
10	秋本 理乃	2	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
11*	中村 茜	6	2	3	0	4	0	0	3	4	4	8	3	6	0	3
12	長谷川 由佳	9	3	8	0	2	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0
13	佐藤 玲奈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	松木 ひかり	5	1	3	1	4	0	0	1	0	3	3	0	1	0	0
15	浅野 綾子	2	0	0	1	2	0	0	5	0	2	2	0	0	0	1
16	伊藤 永	2	0	1	1	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
17	藤田 絵美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	玉木 晴子	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チーム		87	14	40	22	59	1	2	25	13	24	37	13	15	6	11
*:スターティングメンバー		確率	35.0%	37.3%	50.0%											

県立児玉(埼玉)		コーチ 根 本 靖 雄														
番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターン
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	秋田 佳緒	5	1	7	1	5	0	2	1	2	4	6	1	0	0	5
5*	伊東 遥	4	0	0	2	4	0	0	3	1	8	9	1	0	1	4
6*	浅岡 美香	10	0	0	3	4	4	11	2	2	8	10	0	1	1	3
7*	小林 咲葉	9	1	2	3	7	0	0	1	0	3	3	1	1	0	8
8*	伊藤 麻衣	4	0	1	2	5	0	0	0	0	1	1	3	0	0	4
9	小高 昌子	3	0	5	0	0	3	4	1	0	4	4	2	1	0	1
10	浜野 彩香	8	2	4	1	1	0	0	1	0	3	3	0	0	0	1
11	黒田 美穂	5	1	2	1	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
12	市川 友紀	2	0	0	1	2	0	0	0	0	2	2	1	0	0	0
13	関澤 明日美	3	0	0	0	0	3	8	1	0	1	1	0	0	0	0
14	小高 朋子	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	逸見 沙希	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
16	山川 真希	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
17	浅見 なぎさ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	瀬山 真代	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チーム		53	5	25	14	30	10	25	10	5	38	43	9	3	2	26
*:スターティングメンバー		確率	20.0%	46.7%	40.0%											

2分毎による得点の推移



戦評

両チームともハーフマンツーマンディフェンスでスタートした。金沢総合はプレッシャーディフェンスからブレイク、中畑の3Pなどで徐々にリードを広げていく。児玉もリズムをつかもうとするが、金沢総合のディフェンスに攻め疲れ、47 - 20で前半終了。第3Qに児玉 浅岡がゴール下で頑張りを見せるが依然ベースは金沢総合であった。第4Qはメンバーを変えるなど金沢総合のディフェンス力、ルーズボールの強さが光ったゲームであった。児玉も最後まで諦めない姿勢が印象的であった。

主審 清水 幹治 (神奈川)

副審 山崎 雅洋 (栃木)

記入者 逆瀬川 慶文 (高体連)